

令和6年度  
北九州リハビリテーション学院

学校関係者評価表

## 令和6年度 学校関係者評価報告 (北九州リハビリテーション学院)

## 1 教育理念

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	適切	適切
学校における職業教育の特性は何か	適切	
社会経済のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	ほぼ適切	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが保護者等に周知されているか	適切	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	ほぼ適切	

## 【関係者評価】

教育理念に関する評価	評価項目	チェック欄	指定規則の改正に向けて教育課程編成委員会との連携を強固に育成人材像を含めたポリシーの作成に注力ください。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 2 学校運営 及び 重点目標

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
目的等に沿った運営方針が策定されているか	ほぼ適切	ほぼ適切
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	ほぼ適切	
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	ほぼ適切	
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	ほぼ適切	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか	適切	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	適切	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	適切	

## 【関係者評価】

学校運営及び重点目標に関する評価	評価項目	チェック欄	「適切」「ほぼ適切」の割合から、評価を「ほぼ適切」に変更する。 業界や地域社会等に対するコンプライアンスについての評価が「適切」となり、体制が整備されたと言える。 人員・役職変更に伴う運営組織、意思決定機能の確認と再構築を望む。 評価が変わったこと(適切からほぼ適切)に対して、要因を明確にすることで来年度の具体的な目標ができ、今後の方向性を定めることができる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

### 3 教育活動

#### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	適切	適切
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	適切	
学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	ほぼ適切	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	ほぼ適切	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しなどが行われているか	適切	
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	適切	
授業評価の実施・評価体制はあるか	適切	
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	適切	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	適切	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	適切	
関連分野に関する業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するマネジメントが行われているか	ほぼ適切	
関連分野における先進的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	適切	
教員の能力開発のための研修等が行われているか	適切	

#### 【関係者評価】

教育活動に関する評価	評価項目	チェック欄	近々に改正される指定規則に関する情報を敏感に収集し、教育課程編成委員会と連携して各項の改定に取り組んでください。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

### 4 学修成果

#### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
就職率の向上が図られているか	適切	ほぼ適切
資格取得率の向上が図られているか	ほぼ適切	
退学率の低減が図られているか	ほぼ適切	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	ほぼ適切	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	ほぼ適切	

#### 【関係者評価】

学修成果に関する評価	評価項目	チェック欄	「適切」「ほぼ適切」の割合から、評価を「ほぼ適切」に変更する。 入学人数の低迷により、全体的な学力の低下が推察され、教育の難しさは窺える。資格取得に向けた1学年からの指導をお願いします。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

## 5 学生支援

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適切	適切
学生相談に関する体制は整備されているか	適切	
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	適切	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	適切	
課外活動に対する支援体制は整備されているか	適切	
学生の生活環境への支援は行われているか	適切	
保護者と適切に連携しているか	適切	
卒業生への支援体制はあるか	ほぼ適切	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	ほぼ適切	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	適切	

## 【関係者評価】

学生支援に関する評価	評価項目	チェック欄	「適切」「ほぼ適切」の割合から、評価を「適切」に変更する。 学生相談、健康管理など在校生への支援については適切な取り組みがなされている。社会人のニーズを把握し卒業生に対する支援強化をお願いする。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 6 教育環境

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	適切	適切
学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	適切	
防災に対する体制は整備されているか	適切	

## 【関係者評価】

教育環境に関する評価	評価項目	チェック欄	規則に準じた施設・設備は整備されている。但し、箇所により、老朽化が進んでいることが推察される。適宜、全般的に確認をお願いする。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 7 学生の受入・募集

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学生募集は適正に行われているか	適切	適切
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	適切	
学納金は妥当なものとなっているか	ほぼ適切	

### 【関係者評価】

学生の受入・募集に関する評価	評価項目	チェック欄	学生募集において、教育成果、学納金などの情報開示と活動は適正に実施されている。しかしながら、少子化、医療職希望者の低迷より定員充足に至っていない。効果的且つ効率の良い募集活動をお願いする。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 8 財務

### 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	適切	適切
予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	適切	
財務について会計監査が適正に行われているか	適切	
財務情報公開の体制整備はできているか	適切	

### 【関係者評価】

財務に関する評価	評価項目	チェック欄	○財務項目に対する評価はこの内容通りで結構です。ただし、令和6年度から部門収支が赤字になった事は大いに懸念しています。学校の収入は、学納金収入が6割を超えるので、まずは学生確保に務め収入増に取り組んで下さい。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 9 法令等の遵守

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	適切	適切
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	適切	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	適切	
自己評価結果を公開しているか	適切	

## 【関係者評価】

法令等の遵守に関する評価	評価項目	チェック欄	法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営、個人情報の保護・対策、自己評価の実施と公開について適切に実施されている。引き続き継続をお願いする。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

## 10 社会貢献・地域貢献・リカレント教育

## 【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	ほぼ適切	適切
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	適切	
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	適切	

## 【関係者評価】

社会貢献・地域貢献・リカレント教育に関する評価	評価項目	チェック欄	新型コロナウイルス感染症拡大以降、研修会などWEBで開催されることが多い。社会・地域貢献のみならず、広報の観点からも学院を使用したイベントを推進していただきたい。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		